

エリア名	② 南殿・母衣エリア		地区の性格	居住△ 集客◎ 観光○	
含まれる町名	殿町、母衣町、米子町				
エリア面積(ha)	約27ha				
地区の特性	<p>旧城下町の中心部であり、現在は、県民会館、松江赤十字病院、裁判所、日銀、商工会議所などの立地する商業・業務地区である。</p> <p>平成10年に一畑百貨店が移転した後、南殿町商店街は人通りが少なくなり、店舗数も減少している。地区全体として低未利用地が増加し、その対策が求められている。</p> <p>対策として、南殿町では、組合施行による、再開発が行われており、平成20年6月に竣工する予定で、機能としては、居住、事務所、商業の機能を有している。</p> <p>旧日銀松江支店をリニューアルした「カラコロ工房」も地元、県内等からのお客さんに利用され、地域の拠点施設となっている。</p> <p>さらに、蓬萊荘のリニューアルも行われている。</p>				
居住	人口(H17)	933	対平成7年度比	77.9%	
	世帯平均人数(H17)	2.4	高齢化率(H17)	32.9%	
商業	エリア内の商店街等				
	商店数(H16)	35	従業員数(H16)	196	
	販売額(H16)(百万円)	2,416	空き店舗数(H17)	2	
	事業所				
	事業所数(H13)	302	従業員数(H13)	3,299	
	うち卸・小売・飲食業	127	うち卸・小売・飲食業	721	
観光・集客	主な施設名		施設概要、入込み数等(H17年、千人)		
	県民会館利用者		コンサートなどの回数か利用者		
	まつえ暖談食フェスタ		全体で79.83 指標は、南殿町のみで設定		
	交通量調査(山陰中央ビル前)		平日3.7 土休日3.2		
	日赤外来者		270		
	カラコロ工房		276		
土地利用	主な地価公示地		用途、規制等	m <sup>2</sup> 当たりの価格(H18)	
	殿町42		商業(80・500)	170,000円	
	母衣町177-1		第2種住居地域(60・200)	122,000円	
	固定資産税課税総額(H17概算)		178百万円		
緑	公園名	種別	面積(m <sup>2</sup> )	面積(ha)	1人あたり公園面積(m <sup>2</sup> /人)
	城東都市緑地	都市公園	600	0.06	0.64
空洞化		若者の流出と高齢化。商店街は、後継者がいない。商店街に魅力がない。			
課題	商店の後継者	商店に後継者がいないため、店舗併用住宅は、住宅化してしまっており、後継者もしくは、外からの事業者等の誘致など対策と魅力作りが必要。			
	高齢化	高齢化が、32.9%であり、高齢化が進んでいる地区であり、高齢化対策が求められている。			
まちづくりの方向性	<p>1. 日赤と旧一畑百貨店跡地に憩いの森を整備することにより、ホスピタリティーのまちを目指し、日赤の現地建て替えを機に商業の活性化を行っていく。</p> <p>2. 業務地区ではあるが、松江城と近接しており、カラコロ工房など既存施設を活用し、①城山周辺エリアとの連携や、⑥末次・茶町エリア、⑧東本町エリアとのつながりをもって、商業対応を行っていく。</p> <p>3. 憩いの森は、①城山周辺エリア、④城西エリア、⑦城東エリアとの中間に位置するため、観光客、来街者のみならず、近隣に居住している人の憩いの場としての位置付けも行っていく。</p> <p>4. リニューアル中の蓬萊荘、殿町、京店、カラコロ工房、城山、塩見縄手などのを歩くまち歩きの観光により、観光客を町に呼び込む施策も実施する。</p>				

目標設定の方	<p>本エリアは、日赤や事業所のある業務系の地区であるため、近隣からの集客拠点としてまちづくりを行うものの、松江城など観光施設があるため、近隣集客、観光の視点からの目標値を設定するもの。</p> <p>戦略別目標値の設定の考え方</p> <p>観光：カラコロ工房の入館者数</p> <p>近隣集客：通行量</p> <p>居住：現状維持</p>															
事業（継続）	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="212 327 756 365">事業名</th> <th data-bbox="756 327 1463 365">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="212 365 756 483">都市計画道路城山北公園線整備事業 (H15～H27)</td> <td data-bbox="756 365 1463 483"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 483 756 640">南殿町地区第1種市街地再開発事業 (H16～H20)</td> <td data-bbox="756 483 1463 640">旧一畑百貨店南側一帯の建物密集地を快適で安全なまちへ再生するため市街地再開発組合が実施する市街地再開発ビル建設事業に対し、事業費の一部を補助する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 640 756 719">県民会館南線整備事業 (H17～H19)</td> <td data-bbox="756 640 1463 719">電線類地中化及び歩道整備を行う。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 719 756 837">母衣町地区暮らし・にぎわい再生事業 (H18～H24)</td> <td data-bbox="756 719 1463 837">現地建て替えを行う松江赤十字病院に対し、中心市街地立地に伴う増加経費等の一部を、国と協調し補助する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 837 756 956">都市計画道路袖師大手前線整備事業 (～H20)</td> <td data-bbox="756 837 1463 956"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 956 756 1070">国道431号線歩道整備事業 (H19～)</td> <td data-bbox="756 956 1463 1070">国道431号線(幸橋北詰から東京橋北詰)までの区間の歩道整備を行なうもの。</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	都市計画道路城山北公園線整備事業 (H15～H27)		南殿町地区第1種市街地再開発事業 (H16～H20)	旧一畑百貨店南側一帯の建物密集地を快適で安全なまちへ再生するため市街地再開発組合が実施する市街地再開発ビル建設事業に対し、事業費の一部を補助する。	県民会館南線整備事業 (H17～H19)	電線類地中化及び歩道整備を行う。	母衣町地区暮らし・にぎわい再生事業 (H18～H24)	現地建て替えを行う松江赤十字病院に対し、中心市街地立地に伴う増加経費等の一部を、国と協調し補助する。	都市計画道路袖師大手前線整備事業 (～H20)		国道431号線歩道整備事業 (H19～)	国道431号線(幸橋北詰から東京橋北詰)までの区間の歩道整備を行なうもの。	
事業名	事業概要															
都市計画道路城山北公園線整備事業 (H15～H27)																
南殿町地区第1種市街地再開発事業 (H16～H20)	旧一畑百貨店南側一帯の建物密集地を快適で安全なまちへ再生するため市街地再開発組合が実施する市街地再開発ビル建設事業に対し、事業費の一部を補助する。															
県民会館南線整備事業 (H17～H19)	電線類地中化及び歩道整備を行う。															
母衣町地区暮らし・にぎわい再生事業 (H18～H24)	現地建て替えを行う松江赤十字病院に対し、中心市街地立地に伴う増加経費等の一部を、国と協調し補助する。															
都市計画道路袖師大手前線整備事業 (～H20)																
国道431号線歩道整備事業 (H19～)	国道431号線(幸橋北詰から東京橋北詰)までの区間の歩道整備を行なうもの。															
事業（予定）	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="212 1070 756 1108">事業名</th> <th data-bbox="756 1070 1463 1108">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="212 1108 756 1265">憩いの森づくり (カラコロにぎわい創出委員会の提案より)</td> <td data-bbox="756 1108 1463 1265">県民会館駐車場を活用。都市の中の森を整備し、市民や観光客に癒しの場を提供する。ミニコンサートや市民参加の祭など、催しの場としても役立てる。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 1265 756 1303">米子殿町線整備事業</td> <td data-bbox="756 1265 1463 1303">電線類地中化及び歩道整備を行なう。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 1303 756 1344">母衣町大橋川線整備事業</td> <td data-bbox="756 1303 1463 1344">電線類地中化及び歩道整備を行なう。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 1344 756 1500">中央ビル空き床利用</td> <td data-bbox="756 1344 1463 1500">中央ビル地下及び2階の活用事業。島根大学サテライト教室や保育施設など。賃借料以外にも17万円/月程度の経費(光熱水費等)が必要。具体的内容は未定。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 1500 756 1581">米子橋付近の船乗り場</td> <td data-bbox="756 1500 1463 1581">賑わい船着場の整備。</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	憩いの森づくり (カラコロにぎわい創出委員会の提案より)	県民会館駐車場を活用。都市の中の森を整備し、市民や観光客に癒しの場を提供する。ミニコンサートや市民参加の祭など、催しの場としても役立てる。	米子殿町線整備事業	電線類地中化及び歩道整備を行なう。	母衣町大橋川線整備事業	電線類地中化及び歩道整備を行なう。	中央ビル空き床利用	中央ビル地下及び2階の活用事業。島根大学サテライト教室や保育施設など。賃借料以外にも17万円/月程度の経費(光熱水費等)が必要。具体的内容は未定。	米子橋付近の船乗り場	賑わい船着場の整備。			
事業名	事業概要															
憩いの森づくり (カラコロにぎわい創出委員会の提案より)	県民会館駐車場を活用。都市の中の森を整備し、市民や観光客に癒しの場を提供する。ミニコンサートや市民参加の祭など、催しの場としても役立てる。															
米子殿町線整備事業	電線類地中化及び歩道整備を行なう。															
母衣町大橋川線整備事業	電線類地中化及び歩道整備を行なう。															
中央ビル空き床利用	中央ビル地下及び2階の活用事業。島根大学サテライト教室や保育施設など。賃借料以外にも17万円/月程度の経費(光熱水費等)が必要。具体的内容は未定。															
米子橋付近の船乗り場	賑わい船着場の整備。															
地域連携と交通ネットワーク	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="212 1581 756 1619">事業名</th> <th data-bbox="756 1581 1463 1619">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="212 1619 756 1738">(1) まち歩き促進 ・カラコロ工房周辺のまち歩き</td> <td data-bbox="756 1619 1463 1738">・カラコロ工房を中心としたまち歩き観光の実施。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 1738 756 1856">(2) 地域内公共交通の整備</td> <td data-bbox="756 1738 1463 1856">・県民会館前バス停の機能充実と活用。 ・バスによる病院アクセスの改善。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 1856 756 1962">(3) 地域間公共交通ネットワーク</td> <td data-bbox="756 1856 1463 1962"></td> </tr> </tbody> </table>		事業名	事業概要	(1) まち歩き促進 ・カラコロ工房周辺のまち歩き	・カラコロ工房を中心としたまち歩き観光の実施。	(2) 地域内公共交通の整備	・県民会館前バス停の機能充実と活用。 ・バスによる病院アクセスの改善。	(3) 地域間公共交通ネットワーク							
事業名	事業概要															
(1) まち歩き促進 ・カラコロ工房周辺のまち歩き	・カラコロ工房を中心としたまち歩き観光の実施。															
(2) 地域内公共交通の整備	・県民会館前バス停の機能充実と活用。 ・バスによる病院アクセスの改善。															
(3) 地域間公共交通ネットワーク																

エリア名	③ しんじ湖温泉エリア		地区の性格	観光◎	
含まれる町名	千鳥町、中原町				
エリア面積(h a)	約15h a				
地区の特性	<p>当エリアは、国際文化観光都市としてふさわしい旅館団地を造る構想のもと、昭和39年に宍道湖を埋め立てて造成された「松江しんじ湖温泉」を含む地区である。</p> <p>現在では、発足当時13あったホテル・旅館が減少し、6施設となっており、地区の中央に位置する商業ビルは老朽化から空き店舗も増えている。</p> <p>しかし、地区内には松江市の西の玄関口でもある私鉄の「松江しんじ湖温泉駅」があることや、バス路線が充実した観光の起点としての施設が充実している地区でもある。</p>				
居住	人口(H17)	125	対平成7年度比	171.2%	
	世帯平均人数(H17)	1.5	高齢化率(H17)	12.0%	
商業	エリア内の商店街等				
	商店数(H16)	—	従業員数(H16)	—	
	販売額(H16)(百万円)	—	空き店舗数(H17)	—	
	事業所				
	事業所数(H13)	56	従業員数(H13)	905	
	うち卸・小売・飲食業	14	うち卸・小売・飲食業	86	
観光・集客	主な施設名		施設概要、入込み数等(H17:千人)		
	松江しんじ湖温泉利用者数		206		
	松江しんじ湖温泉駅利用者		電車乗車人員396(H16)		
	お湯かけ地藏祭り		48		
	松江水郷祭		380		
土地利用	主な地価公示地		用途、規制等	m <sup>2</sup> 当たりの価格(H18)	
	千鳥町26-1		商業(80・400)	123,000円	
	固定資産税課税総額(H17概算)		103百万円		
緑	公園名	種別	面積(m <sup>2</sup> )	面積(ha)	1人あたり公園面積(m <sup>2</sup> /人)
	千鳥南公園	都市公園	6,000	10.4	83.2
	千鳥都市公園	都市公園	4,400		
衰退の原因		土地の遊休化、空き店舗が増加しており地区活性化の阻害となっている。			
課題	空地・空き店舗	廃業した旅館の敷地は空地となり、また、老朽化したビルは空き店舗が増えており、早急な地区活性化策が望まれる。			
まちづくりの方向性	<p>1. ①城山周辺地区、⑥末次・茶町地区とのつながりを持ち、まち歩きの実現により滞在時間を延ばしたい。</p> <p>2. 松江しんじ湖温泉内の老朽化した商業ビルは、再開発の検討がされており、また、地区の賑わいを取り戻す方策として、10年以上遊休地となっている土地に外湯施設を建設する検討もされていることから、温泉地区部分を市民と観光客双方に魅力のある、観光・交流ゾーンとしてのまちづくりを行い、駅北側については、交通利便が良く、温泉地に近い高級感ある居住ゾーンとしてのまちづくりを行う。</p> <p>3. 松江しんじ湖温泉駅北側の立地条件を活かしたエリアの再開発をすることにより、地元利用者を増加させる。</p>				

目標設定の方針の	<p>本エリアは、市街地にある天然温泉地で、観光地区でもあるため、観光の視点から目標値を設定する。          戦略別目標値の設定の考え方          観光：松江しんじ湖温泉利用者数をH12年なみまで、回復させる。          近隣集客：          居住：</p>	
事業（継続）	事業名	事業概要
事業（予定）	事業名	事業概要
	松江しんじ湖温泉駅周辺整備	しんじ湖温泉周辺を開発し、保育施設や業務施設などの施設を整備する。 具体的な内容については、未定。
	松江しんじ湖温泉外湯	しんじ湖温泉内にある用地（旧国家公務員共済連合会保養施設予定地）を活用し、外湯整備を行う。現在、関係者にて具体的事項を検討中）
	千鳥町ビル再開発事業	温泉地区中心部の老朽化した商業ビルの再開発を行うもの。現在、地権者等により整備案等を検討中。用途による建築制限あり。
	まち歩き観光環境整備 松江城・しんじ湖温泉ルート	松江城しんじ湖温泉方面へのまち歩き観光の誘導を図る。 内容未定 松江城としんじ湖温泉を結ぶルートをつくる。
地域連携と交通ネットワーク	事業名	事業概要
	<p>(1) まち歩きの促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温泉街のまち歩き</li> </ul> <p>(2) 地域内公共交通の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅前バスターミナル</li> </ul> <p>(3) 地域間公共交通ネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅前バスターミナル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温泉街を起点としたまち歩き観光の実施。</li> <li>・ 滞在型観光の促進</li> <li>・ しんじ湖温泉駅前バスターミナルの機能充実と活用</li> </ul>

エリア名	④ 城西エリア		地区の性格	居住◎ 観光△	
含まれる町名	内中原町、外中原町、中原町				
エリア面積(h a)	約58h a				
地区の特性	城西地区は、商店などはほとんど無く、閑静な高級住宅地となっている。 また、中心市街地内で唯一、小学校、中学校があるエリアである。エリア内に月照寺も含め、隣接エリアには松江城、松江しんじ湖温泉、宍道湖など魅力的な要素が多くあることから、日常生活の癒しに事欠かず、居住に最適の場所である。				
居住	人口(H17)	3,530	対平成7年度比	87.9%	
	世帯平均人数(H17)	2.3	高齢化率(H17)	24.5%	
商業	エリア内の商店街等				
	商店数(H16)	—	従業員数(H16)	—	
	販売額(H16)(百万円)	—	空き店舗数(H17)	—	
	事業所				
	事業所数(H13)	145	従業員数(H13)	769	
	うち卸・小売・飲食業	58	うち卸・小売・飲食業	247	
観光・集客	主な施設名		施設概要、入込み数等(H17:千人)		
	月照寺		24		
土地利用	主な地価公示地		用途、規制等	m <sup>2</sup> 当たりの価格(H18)	
	外中原町123		第1種住居(60・200)	101,000円	
	内中原町233-30		第1種中高層住宅専用	103,000円	
固定資産税課税総額(H17概算)			180百万円		
緑	公園名	種別	面積(m <sup>2</sup> )	面積(ha)	1人あたり公園面積(m <sup>2</sup> /人)
	千鳥児童公園	都市公園	1,500	0.2	0.5
	外中原北区児童遊園地	都市公園	160		
衰退の原因		少子化や郊外移転により居住人口が減少している。			
課題	定住人口の増加	景観資源を活かした住環境の整備が求められる。			
まちづくりの方向性	1. 現在、松江しんじ湖温泉駅前検討されている、子育て環境を充実させるための施設整備と本エリアとの連携を強化することで、子育て環境の充実したまちづくりを行っていく。 2. 閑静な住宅地のグレードをイメージできるような景観への対応を行う。 3. 本エリアは、定住対策、高齢者福祉対策など、まちなか居住の促進が重要で、まちの活力を維持し、住んでよしの松江のモデルになるまちである。 4. 本エリアは、①城山周辺エリアと③松江しんじ湖温泉エリアとの間に位置するため、各エリアを回遊するまち歩き観光コースの設定と、バス等による効果的な公共交通の整備、鉄道(JR、一畑電鉄)との連携の整備をすることによって、近隣集客、観光への展開を行っていく。				

目標設定の考え方	<p>本エリアは、閑静な住宅地としての地区を目指すことから、目標は、定住人口の増加であり、高齢化率を市全域レベルに下げ、3世代同居が出来るようなまちを目指す。</p> <p>戦略別目標値の設定の考え方</p> <p>観 光： 近隣集客： 居 住：高齢化率を市域全域レベルに下げる。</p>	
事業（継続）	事業名	事業概要
事業（予定）	事業名	事業概要
	まち歩き観光環境整備	旧町名を復活させ、松江城から月照寺などへのまち歩き観光の誘導を図る。内容未定。
	まちなか居住推進	まちなか居住を推進するための支援を行う。 当面は、景観保全の重要性が高い地区を対象とする。
	松江城・しんじ湖温泉ルート	松江城としんじ湖温泉を結ぶルートをつくる。
地域連携と交通ネットワーク	事業名	事業概要
	<p>(1) まち歩きの促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月照寺周辺のまち歩き</li> </ul> <p>(2) 地域内公共交通の整備</p> <p>(3) 地域間公共交通ネットワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月照寺を中心としたまち歩き観光の実施。</li> </ul>

エリア名	⑤ 城北エリア		地区の性格	居住◎ 集客△ 観光○	
含まれる町名	石橋町、北堀町、奥谷町				
エリア面積(h a)	約61h a				
地区の特性	<p>北堀町と奥谷町は諸侍の屋敷があった町であり、また春日神社など神社仏閣の多い町である。石橋町は藩政期から町人の町であった。</p> <p>千手院、お茶の香り漂う明々庵、造り酒屋、醤油醸造蔵の香り、まち並みは松江らしさを残し、魅力的な観光資源が豊富にある。</p>				
居住	人口(H17)	2,716	対平成7年度比	89.2%	
	世帯平均人数(H17)	2.3	高齢化率(H17)	29.4%	
商業	エリア内の商店街等				
	商店数(H16)	24	従業員数(H16)	113	
	販売額(H16)(百万円)	1,487	空き店舗数(H17)	—	
	事業所				
	事業所数(H13)	137	従業員数(H13)	762	
	うち卸・小売・飲食業	55	うち卸・小売・飲食業	236	
観光・集客	主な施設名		施設概要、入込み数等(H17:千人)		
	明々庵		12		
土地利用	主な地価公示地		用途、規制等	m <sup>2</sup> 当たりの価格(H18)	
	北堀町95		第1種中高層住宅専用(60・200)	102,000円	
	奥谷町106-6		第1種中高層住宅専用(60・200)	85,400円	
固定資産税課税総額(H17概算)			128百万円		
緑	公園名	種別	面積(m <sup>2</sup> )	面積(ha)	1人あたり公園面積(m <sup>2</sup> /人)
	城北都市緑化	都市公園	680	0.1	0.4
	城北児童遊園地		500		
衰退の原因		古くからの住宅地では、丘陵地という地形や町屋型の狭い宅地などの影響もあり、若年層の流出がみられる。			
課題	古い住宅の更新		新築、改築など景観とタイアップした形での補助制度の創設を行い、まちなか居住を促進していく。		
	まち並みの維持の可否		伝統美観地区の周辺であり、木造瓦屋根の低層住宅など景観に配慮すべきという概念が根強いいため、若年層のニーズとは合わない。		
まちづくりの方向性	<p>1. まちなみを重要伝統建築物的扱い(但し、中は、住みやすい住宅に改造なども)にし、生活文化の動態保存をするような条例の制定が望まれる。ひいては町屋の再生をも図る。</p> <p>2. 景観資源の活用によるまち歩きを促進を図ることで、観光地としての魅力を最大限に活かし、①城山周辺エリアに訪れている観光客を誘客するとともに商業の振興も図っていく。</p> <p>3. 定住対策、高齢者福祉対策など、まちなか居住の促進が重要で、まちの活力を維持し、暮らしつづけるまちづくりを行う。</p> <p>4. 観光地である①城山周辺エリアとの連携強化と動態保存により「住んでよし、訪れてよしの松江のモデル」を構築していく。</p>				

目標設定の考え方	<p>本エリアは、松江城、塩見縄手などの観光地に近い住宅地であるため、居住と観光面からの目標設定を行う。観光面は、まち歩き観光を主体とするため、通行量を指標とする。</p> <p>戦略別目標値の設定の考え方</p> <p>観光：通行量(今後測定し、事業期間内で通行量を増加させる)</p> <p>近隣集客：</p> <p>居住：高齢化率を下げるとともに、UIターンの促進等で人口増加を行う。</p>	
事業(継続)	事業名	事業概要
事業(予定)	事業名	事業概要
	まち歩き観光環境整備	歴史資料館から北堀町、石橋町方面へのまち歩き観光を推進するための環境整備を行う。
	まちなか居住推進	まちなか居住を推進するための支援を行う。 当面は、景観保全の重要性が高い地区を対象とする。
	動態保存条例	石橋、北堀、奥谷を重伝建的扱いにする。
地域連携と交通ネットワーク	事業名	事業概要
	<p>(1) まち歩きの促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 城北地区のまち歩き</li> </ul> <p>(2) 地域内公共交通の整備</p> <p>(3) 地域間公共交通ネットワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 城北地区に残る古い町並みを楽しむまち歩き観光の実施。</li> </ul>



エリア名	⑥ 末次・茶町エリア		地区の性格	居住△ 集客○ 観光◎	
含まれる町名	末次本町、末次町、苧町、片原町、西茶町、東茶町				
エリア面積 (Ha)	約 2.2 ha				
地区の特性	<p>藩政期以来の商人・職人町で、東西の道路に沿って商店街を形成している。高度成長期までは松江を代表する商業集積地であったが、店主の郊外居住化やモータリゼーションの進展といった社会状況、生活様式に変化に伴ない賑わいが低下している地区である。京店商店街や茶町商店街では、商工会議所の支援を利用した空き店舗対策やカラコロ祭りなどの取り組みを進めているが、宍道湖大橋北詰以西については高齢化や後継者不足から商店の減少が続いており、現状では商店が点在している状況である。</p>				
居住	人口 (H17)	726	対平成7年度比	69.7%	
	世帯平均人数 (H17)	2.3	高齢化率 (H17)	33.7%	
商業	エリア内の商店街等				
	商店数 (H16)	82	従業員数 (H16)	274	
	販売額 (H16) (百万円)	3,042	空き店舗数 (H17)	9	
	事業所				
	事業所数 (H13)	236	従業員数 (H13)	1,511	
	うち卸・小売・飲食業	158	うち卸・小売・飲食業	792	
観光・集客	主な施設名		施設概要、入込み数等(H17年、千人)		
	盆花市		20(天神町含む) 指標は、カラコロ広場のみとする		
	カラコロ祭り				
土地利用	主な地価公示地		用途、規制等	m <sup>2</sup> 当たりの価格 (H18)	
	西茶町102		商業 (80・400)	113,000 円	
固定資産税課税総額 (H17概算)		113 百万円			
緑	公園名	種別	面積(m <sup>2</sup> )	面積(Ha)	一人当たりの公園面積(人/m <sup>2</sup> )
	松江湖畔公園	都市公園	8,000	0.8	11.02
衰退の原因		消費行動や生活スタイルの変化に対応できていない。			
課題	商店の後継者	西茶町以西については、商店の後継者不足などにより、店舗併用住宅は、住宅化してしまっている。後継者もしくは、外からの事業者等の誘致など対策が必要である。京店商店会、茶町商店街においては、空き店舗を利用した新規創業者の定着率向上などの対策が必要。			
	高齢化	高齢化が、33.7%であり、高齢化が進んでいる地区であり、高齢化対策が求められている。			
まちづくりの方向性	<p>1. 大橋としんじ湖温泉から本エリアまで、歩きたくなるルートを設置する。  2. 京店商店街・茶町商店街については、観光客のまち歩き促進に向けたまちづくりを進める。  3. 新しい発想のまちづくりを地域で取組、受け皿づくりを行う</p>				
目標設定の方	<p>本エリアは、まち歩き観光と商業との連携を強化していくことから、「歩く」「売り上げ」「空き店舗」を指標とする。  戦略別目標値の設定の考え方  観光：通行量(今後測定し、事業期間内で通行量を増加させる)  近隣集客：売り上げ、空き店舗の削減  居住：</p>				

事業 (継続)	事業名	事業概要
事業 (予定)	事業名	事業概要
	松江京店 カラコロcocclo Sunday	毎月第二日曜日を「松江京店カラコロcocclo Sunday」として、イベント等を開催することにより、「にぎわい」を創出し、少子化、高齢化が進む社会情勢にあって、主にファミリー層を対象とした中心市街地の再生を目指すとともに、未来を担う子どもが健やかに安心して過ごせるまちづくりを行う。
地域 連携 と 交通 ネット ワーク	事業名	事業概要
	(1) まち歩き促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京店周辺のまち歩き</li> </ul> (2) 地域内公共交通の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ バス利用の促進</li> </ul> (3) 地域間公共交通ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京店周辺のまち歩き観光の実施。</li> <li>・ 買物客のバス利用誘導。</li> </ul>

エリア名	⑦ 城東エリア		地区の性格	居住◎	
含まれる町名	東本町4丁目、東本町5丁目、向島町、南田町				
エリア面積 (Ha)	約48ha				
地区の特性	藩政期以来の町人町。幹線道路沿いに商店・企業などの集積も見られるが、一般住居の割合が比較的多い地区である。 地区の中には、県立プール跡地や舟つきの松など、活用や整備を考えるべきところがある。				
居住	人口 (H17)	2,185	対平成7年度比	84.2%	
	世帯平均人数 (H17)	2.2	高齢化率 (H17)	27.4%	
商業	エリア内の商店街等				
	商店数 (H16)	—	従業員数 (H16)	—	
	販売額 (H16) (百万円)	—	空き店舗数 (H17)	—	
	事業所				
	事業所数 (H13)	202	従業員数 (H13)	1,198	
	うち卸・小売・飲食業	95	うち卸・小売・飲食業	567	
観光・集客	主な施設名		施設概要、入込み数等		
土地利用	主な地価公示地	用途、規制等	㎡当たりの価格 (H18)		
	南田町124-214	第1種住居 (60・200)	90,500 円		
	南田町25-1	近隣商業 (80・200)	127,000 円		
	固定資産税課税総額 (H17概算)		161 百万円		
緑	公園名	種別	面積(㎡)	面積(Ha)	一人当たりの公園面積(人/㎡)
	舟つきの松	都市公園 (予定)	5,700	0.56	5.17
	南田街区公園	都市公園	1,609	0.16	
	向島都市緑地	都市公園	700	0.07	
	仲よし児童公園		106	0.01	
衰退の原因	世帯人数の減少と高齢化が進行しており、空洞化が進んでいる。				
課題	空洞化	中心市街地の中では比較的高齢化率が低いが、他の区域と同じく人口の減少及び高齢化が進んでおり、このままの状態だと空洞化が益々進む。			
	高齢化	高齢化が、27.7%であり、中心市街地では低いほうだが、他地区と同様に高齢化が進んでいる地区であり、高齢化対策が求められている。			
まちづくりの方向性	1. 低未利用地を使った優良住宅の供給、子育て・福祉の都市利便施設として日赤、県立プール跡地の活用をする。 2. 県立プール跡地などを利用した子育てや福祉施設整備による、まちなか居住の推進などを行う。また、船つきの松へ観光客のまち歩きを誘引する。 3. 地域内にある交通ターミナル機能を活用し、定住増加を行う。				

目標設定の方針の	本エリアは、周辺部の高齢者の住替えの受け皿とし、人口増を図ることから、人口を指標とする。 戦略別目標値の設定の考え方 観光： 近隣集客： 住 住：人口をH12年までのレベルに戻す。	
事業（継続）	事業名	事業概要
	都市計画道路 城山北公園線整備事業 (H15～H27)	
事業（予定）	事業名	事業概要
	県立プール跡地活用事業	柴田副会長及び福間委員より発案 ①高齢者用集合住宅及びコレクティブハウス ②居住と保育・集いの場整備（公営住宅整備） ③高齢者社会参加促進センター 現在、県立プール跡地については、島根県と松江市において、交換に係る協議中。
	舟つきの松周辺整備	舟つきの松を保存・活用するための環境整備を行う。 具体的内容については、検討中。
地域連携と交通ネットワーク	事業名	事業概要
	(1) まち歩き促進  (2) 地域内公共交通の整備  (3) 地域間公共交通ネットワーク ・市営駐車場の活用	・くにびき駐車場の活用によるパークアンドライド*。

エリア名	⑧ 東本町エリア		地区の性格	居住△ 集客◎ 観光△	
含まれる町名	東本町1丁目、東本町2丁目、東本町3丁目、末次本町				
エリア面積 (Ha)	約8ha				
地区の特性	藩政期には、いくつもの職人町からなっていた地区である。 末次大火後の区画整理により東本町となった。 現在では、通り沿いに飲食店が多く並んでいる。しかし、街区の中には一般住宅も多く見られる。 また、橋北で一番飲み屋が集積しているエリアである。				
居住	人口 (H17)	297	対平成7年度比	80.1%	
	世帯平均人数 (H17)	2.1	高齢化率 (H17)	37.7%	
商業	エリア内の商店街等				
	商店数 (H16)	24	従業員数 (H16)	77	
	販売額 (H16) (百万円)	635	空き店舗数 (H17)	—	
	事業所				
	事業所数 (H13)	286	従業員数 (H13)	1,332	
	うち卸・小売・飲食業	254	うち卸・小売・飲食業	1,054	
観光・集客	主な施設名		施設概要、入込み数等		
土地利用	主な地価公示地		用途、規制等	m <sup>2</sup> 当たりの価格 (H18)	
	東本町1丁目33		商業 (80・400)	187,000 円	
	固定資産税課税総額 (H17概算)		71 百万円		
緑	公園名	種別	面積(m <sup>2</sup> )	面積(Ha)	一人当たりの公園面積(人/m <sup>2</sup> )
	—	—	—	—	—
衰退の原因		飲食店の減少及び人口の高齢化と減少が進んでおり、このままの状態だと空洞化が益々進む			
課題	飲食店の減少	社会や景気状況から飲食店が減少し、まちとしての魅力が低下してきていることへの対策が求められている。			
	高齢化	高齢化が、37.7%と高齢化が進んでいる地区であり、高齢化対策が求められている。			
まちづくりの方向性	1. 今後観光客増が見込まれるため、増加するお客に対応できる飲食業の推進。 2. 飲食店が多くあることから、宿泊客の誘導により松江での消費を誘引する。 3. 新規出店を促し、地元中心から観光客対応も可能な店舗増を促す				
目標設定の方針	本エリアは、飲食業が集積しているため、小売業の従業員数を目標の指標とする。 戦略別目標値の設定の考え方 観光： 近隣集客：卸・小売業の従業員数、事業所数の現状維持 住 住：				
	事業名		事業概要		

事業 (継続)		
事業 (予定)	事業名	事業概要
地域 連携と 交通 ネット ワーク	事業名 (1) まち歩き促進  (2) 地域内公共交通の整備  (3) 地域間公共交通ネットワーク	事業概要

エリア名	㊹ 白潟エリア		地区の性格	居住◎ 観光○ 集客○	
含まれる町名	白潟本町、八軒屋町、和多見町、寺町、魚町、灘町、天神町、雑賀町、堅町、横浜町、幸町、袖師町				
エリア面積(h a)	約50h a				
地区の特性	<p>白潟エリアは、西側は宍道湖、北側は大橋川に面しており、豊かな水辺空間を備えている。宍道湖岸には、県立美術館、夕日スポット等が立地し、松江観光のポイントとなっている。</p> <p>白潟本町や天神町は、江戸期は町人町であり、市内で最も賑やかな商業地域であったが、人口の減少とともに、高齢化、少子化が進行し、地域の活力は低下している。こうした状況を背景として、天神町商店街では、“高齢者にやさしいまちづくり”をテーマに商店街の活性化を図るなどの諸活動を行っており、注目を集めている。また、エリア内商店街が共同してイベントを開催するなど、エリア内での連携を模索する動きがある。</p>				
居住	人口(H17)	1,983	対平成7年度比	77.4%	
	世帯平均人数(H17)	2.2	高齢化率(H17)	36.0%	
商業	エリア内の商店街等				
	商店数(H16)	96	従業員数(H16)	336	
	販売額(H16)(百万円)	3,313	空き店舗数(H17)	5	
	事業所				
	事業所数(H13)	380	従業員数(H13)	2,565	
	うち卸・小売・飲食業	226	うち卸・小売・飲食業	880	
観光・集客	主な施設名		施設概要、入込み数等(H17年、千人)		
	島根県立美術館		215		
	天神市				
	盆花市		20(カラコロ含む) 指標は、天神のみ		
土地利用	主な地価公示地		用途、規制等	m <sup>2</sup> 当たりの価格(H18)	
	堅町75		近隣商業(80・200)	99,500円	
	天神町134		商業(80・500)	164,000円	
固定資産税課税総額(H17概算)			281 百万円		
緑	公園名	種別	面積(m <sup>2</sup> )	面積(ha)	1人あたり公園面積(m <sup>2</sup> /人)
	白潟公園	都市公園	26,000	2.60	27.23
	岸公園		28,000	2.80	
衰退の原因		若者の流出と高齢化。商店街は、後継者がいない。木造老朽家屋が密集しており、居住に不向き。			
課題	商店の後継者	商店に後継者がいないため、店舗併用住宅は住宅化している。後継者、或いは外からの事業者等の誘致などの対策と魅力作りが必要。			
	高齢化	高齢化率が36.0%と高く、高齢化が進んだ地区である。高齢化対策が求められる。			
まちづくりの方向性	<p>1. 天神町を中心に“高齢者に優しいまち”として広く認知されてきており、今後は発展的に、高齢者だけでなく子供や障害者も含めた“人に優しいまちづくり”をコンセプトとしたまちづくりを行っていくことが望まれる。</p> <p>2. 高齢者の方にとって、同エリアが“訪れたい”“住みたい”モデル地区として定着すること、また、親子連れや障害者の方にとっての交流の場となることを図っていく。 また、宍道湖岸等の豊かな水辺環境を保全、活用し、市民や観光客にとっての憩いの場としてのまちづくりを図っていく。</p> <p>3. 県美との連携でまち歩きを楽しくする。㊸末次・茶町から㊶城山周辺エリアへのルートを作る。</p> <p>4. 職住接近の面白い商店街もあるため、職住接近によるまちなか商業の産業振興も視野に入れたモデル地域とする。</p> <p>5. 市立病院の跡地利用を考えたまちづくりをする。</p>				

目標設定の方針の	本エリアは、様々な要素が入っているため、人口、空き店舗、通行量を目標の指標とする。 戦略別目標値の設定の考え方 観光：通行量の増加 近隣集客：空き店舗の削減 居住：人口増加									
事業（継続）	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="212 324 756 365">事業名</th> <th data-bbox="756 324 1463 365">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="212 365 756 483">           都市計画道路            松江停車場白潟線整備事業            （～H20）         </td> <td data-bbox="756 365 1463 483"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 483 756 562">           和多見天神橋線整備事業            （H17～H20）         </td> <td data-bbox="756 483 1463 562">           電線類地中化及び歩道整備を行う。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 562 756 678"></td> <td data-bbox="756 562 1463 678"></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	都市計画道路 松江停車場白潟線整備事業 （～H20）		和多見天神橋線整備事業 （H17～H20）	電線類地中化及び歩道整備を行う。			
事業名	事業概要									
都市計画道路 松江停車場白潟線整備事業 （～H20）										
和多見天神橋線整備事業 （H17～H20）	電線類地中化及び歩道整備を行う。									
事業（予定）	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="212 678 756 719">事業名</th> <th data-bbox="756 678 1463 719">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="212 719 756 954">           まちづくり会社関連事業         </td> <td data-bbox="756 719 1463 954">           今年度中にまちづくり会社を設立予定            ・雇用創出支援・企業支援事業            ・高齢者生きがいづくり事業            ・和の暮らしアドバイス事業            ・高齢者自立支援マンション整備事業            その他多数の事業予定あり。詳細は検討中。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 954 756 1032"></td> <td data-bbox="756 954 1463 1032"></td> </tr> </tbody> </table>		事業名	事業概要	まちづくり会社関連事業	今年度中にまちづくり会社を設立予定 ・雇用創出支援・企業支援事業 ・高齢者生きがいづくり事業 ・和の暮らしアドバイス事業 ・高齢者自立支援マンション整備事業 その他多数の事業予定あり。詳細は検討中。				
事業名	事業概要									
まちづくり会社関連事業	今年度中にまちづくり会社を設立予定 ・雇用創出支援・企業支援事業 ・高齢者生きがいづくり事業 ・和の暮らしアドバイス事業 ・高齢者自立支援マンション整備事業 その他多数の事業予定あり。詳細は検討中。									
地域連携と交通ネットワーク	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="212 1032 756 1072">事業名</th> <th data-bbox="756 1032 1463 1072">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="212 1072 756 1227">           (1) まち歩きの促進                ・白潟周辺のまち歩き         </td> <td data-bbox="756 1072 1463 1227">           ・白潟、天神地区を中心としたまち歩き観光。商店街のまち歩き            ・県立美術館、夕日スポット等の宍道湖水辺空間へまち歩き観光を誘導。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 1227 756 1328">           (2) 地域内公共交通の整備                ・バス利用の促進         </td> <td data-bbox="756 1227 1463 1328">           ・買物客のバス利用誘導等。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="212 1328 756 1411">           (3) 地域間公共交通ネットワーク         </td> <td data-bbox="756 1328 1463 1411"></td> </tr> </tbody> </table>		事業名	事業概要	(1) まち歩きの促進 ・白潟周辺のまち歩き	・白潟、天神地区を中心としたまち歩き観光。商店街のまち歩き ・県立美術館、夕日スポット等の宍道湖水辺空間へまち歩き観光を誘導。	(2) 地域内公共交通の整備 ・バス利用の促進	・買物客のバス利用誘導等。	(3) 地域間公共交通ネットワーク	
事業名	事業概要									
(1) まち歩きの促進 ・白潟周辺のまち歩き	・白潟、天神地区を中心としたまち歩き観光。商店街のまち歩き ・県立美術館、夕日スポット等の宍道湖水辺空間へまち歩き観光を誘導。									
(2) 地域内公共交通の整備 ・バス利用の促進	・買物客のバス利用誘導等。									
(3) 地域間公共交通ネットワーク										



エリア名	㊸ 伊勢宮エリア		地区の性格	居住△ 集客◎ 観光△	
含まれる町名	和多見町、寺町、伊勢宮町、朝日町、大正町				
エリア面積(ha)	約23ha				
地区の特性	<p>伊勢宮エリアは、市内飲食店の主要な集積地であり、市民、観光客とも多くが訪れるため、同エリア市内の集客拠点としての特性を持っている。</p> <p>この様な飲食店の集積、或いはJR松江駅に近いなどの立地条件により、地元商店街（中央通商店街、新大橋商店街など）は通行量が多い。</p> <p>同エリア内の寺町には、神社、寺院が多く立地し、江戸期の風情を残している。こうした景観に配慮した、まちなみ環境整備が行われており、まちあるきの要素も併せ持っている。</p> <p>また他の地区と同様に住民の高齢化が進んでいる。</p>				
居住	人口（H17）	1,062	対平成7年度比	89.9%	
	世帯平均人数（H17）	2.1	高齢化率（H17）	37.4%	
商業	エリア内の商店街等				
	商店数（H16）	80	従業員数（H16）	249	
	販売額（H16）（百万円）	2,488	空き店舗数（H17）	7	
	事業所				
	事業所数（H13）	520	従業員数（H13）	2,450	
	うち卸・小売・飲食業	445	うち卸・小売・飲食業	2,091	
観光・集客	主な施設名		施設概要、入込み数等		
土地利用	主な地価公示地		用途、規制等	m <sup>2</sup> 当たりの価格（H18）	
	朝日町487-17		商業（80・500）	161,000円	
固定資産税課税総額（H17概算）			186 百万円		
緑	公園名	種別	面積(m <sup>2</sup> )	面積(ha)	1人あたり公園面積(m <sup>2</sup> /人)
	-	-	-	-	-
衰退の原因		若者の流出と高齢化。商店街は、後継者がいない。商店街に魅力がない。繁華街であるため、治安の悪化が懸念される。			
課題	治安	飲食店が集積することで、集客が容易である一方、治安の悪化が懸念される。住民、地元商店街にとっても安心して生活、営業できる環境が求められている。			
まちづくりの方向性	<p>現在、伊勢宮エリアは飲食店が集積するエリアとして認知されており、引き続きこの様な特性のもと中心市街地の集客拠点としての位置付けを保つことが望まれる。また、こうした特徴的なエリアが中心部にあることで、団体客から個人客へと移行する観光客ニーズへの対応も図ることができるものと思われる。</p> <p>また、同エリアは一般に繁華街としての印象が強いが、寺町に残る江戸期の風情を今後も大切に、住民だけでなく、観光客も散策できるポイントとしてのまちづくりも図っていきたい。</p> <p>同エリアは松江駅周辺から、城山周辺（殿町等）とをつなぐまち歩き観光の通過点であり、地域特性を生かしたまち歩き観光の拠点としてのまちづくりが望まれる。</p>				
目標設定の方針	<p>本エリアは、飲食業、事業所が多い地域であるため、卸、小売の従業員数を指標とする。</p> <p>戦略別目標値の設定の考え方</p> <p>観光：近隣集客：従業員数の増加、空き店舗の削減</p> <p>居住：人口は現状維持</p>				

事業 (継続)	事業名	事業概要
	松江市商店街チャレンジショップ	
事業 (予定)	事業名	事業概要
地域 連携 と 交 通 ネ ッ ト ワ ー ク	事業名	事業概要
	(1) まち歩き の 促 進 ・ 寺町区周辺のまち歩き (2) 地域内公共交通の整備 (3) 地域間公共交通ネットワーク	・ 善導寺横丁付近などのまち歩きや散策。

エリア名	㊱ 松江駅周辺エリア		地区の性格	集客 ㊿	
含まれる町名	御手船場町、朝日町、大正町、東朝日町				
エリア面積(h a)	約43ha				
地区の特性	<p>松江駅周辺エリアは、JR松江駅を中心とした松江の玄関口である。駅前にはバスターミナルになっており、県外からの長距離バス、市民の足である市内循環バスなど、交通結節点として交通拠点機能を担っている。</p> <p>また、駅前にはホテルや百貨店など店舗ビルが建ち並び、商業・業務地区としての特性を持つ。駅に近接して大型ショッピングセンターの立地もあり、市民にとって重要な商業拠点として位置づけられる。</p> <p>近年、マンション建設により人口は増加傾向にある。</p>				
居住	人口(H17)	1,104	対平成7年度比	116.5%	
	世帯平均人数(H17)	1.9	高齢化率(H17)	23.3%	
商業	エリア内の商店街等				
	商店数(H16)	122	従業員数(H16)	1,272	
	販売額(H16)(百万円)	29,597	空き店舗数(H17)	—	
	事業所				
	事業所数(H13)	517	従業員数(H13)	5,328	
	うち卸・小売・飲食業	324	うち卸・小売・飲食業	2,904	
観光・集客	主な施設名		施設概要、入込み数等(H17年、千人)		
	JR松江駅利用者				
	観光案内所利用者				
	地下駐車場利用者数				
	OSSラボ利用者				
土地利用	主な地価公示地		用途、規制等	m <sup>2</sup> 当たりの価格(H18)	
	朝日町476-7		商業(80・500)	303,000円	
	朝日町470-1		商業(80・400)	175,000円	
固定資産税課税総額(H17概算)			540百万円		
緑	公園名	種別	面積(m <sup>2</sup> )	面積(ha)	1人あたり公園面積(m <sup>2</sup> /人)
	—	—	—	—	—
衰退の原因		商業・業務機能が集積する一方、来訪者にとっての玄関口としての特性が見劣りする。交通拠点である駅と、近接する大型ショッピングセンターとの連携が弱い。			
課題	来訪者への対応	松江市の来訪者にとって第一印象となるエリアであり、松江市に来たことを実感できるような対策が望まれる。			
	エリア内の回遊性	JR駅と近接大型ショッピングセンター間の回遊性の向上を図る。			
まちづくりの方向性	<p>1. 今後もJR松江駅を中心に“松江の玄関口”としての特性に沿ったまちづくりを行う。</p> <p>2. 観光面では、㊱松江城周辺エリアと㊿城北エリアへの誘導と、居住面では、㊿城東エリアとの連携を行う。</p> <p>3. 市民に都市利便性を提供するエリアとしてだけでなく、観光客を始めとする松江市来訪者にとって第一印象となるエリアとしてのまちづくりを行う。</p> <p>4. JR松江駅から徒歩圏内に立地する大型ショッピングセンターは、市民の買物、娯楽等の場として重要な拠点であり、交通拠点であるJR駅との回遊性を十分に確保することにより、同エリアの商業・業務地区としての特性の一層の強化を図る。</p> <p>5. 松江サティと連携した駅周辺の近隣集客拠点として整備し、サティ、一畑百貨店、松江駅の商業集積を図る。</p> <p>6. OSS、㊿白潟エリアなどとの事業連携によるSOHO事業の推進を行う。</p>				

目標設定の方針の	本エリアは、商業集積地であるため、売り上げを目標指標とする。 戦略別目標値の設定の考え方 観光： 近隣集客：売り上げの増加 居住：									
事業（継続）	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="213 327 756 367">事業名</th> <th data-bbox="756 327 1463 367">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="213 367 756 483">           都市計画道路            鉄道南沿線整備事業            (H13～H20)         </td> <td data-bbox="756 367 1463 483">           JR高架の南北分断による交通阻害の解消と、沿線開発による商業施設等の建設促進のための整備を行う。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="213 483 756 600">           開発交流プラザ運営事業            (H18～ )         </td> <td data-bbox="756 483 1463 600">           オープンソースソフトウェア（OSS）の研究・開発・交流のための「開発交流プラザ」を設置し、新ブランド創生と起業・雇用創出を目指す。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="213 600 756 680"> </td> <td data-bbox="756 600 1463 680"> </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	都市計画道路 鉄道南沿線整備事業 (H13～H20)	JR高架の南北分断による交通阻害の解消と、沿線開発による商業施設等の建設促進のための整備を行う。	開発交流プラザ運営事業 (H18～ )	オープンソースソフトウェア（OSS）の研究・開発・交流のための「開発交流プラザ」を設置し、新ブランド創生と起業・雇用創出を目指す。			
事業名	事業概要									
都市計画道路 鉄道南沿線整備事業 (H13～H20)	JR高架の南北分断による交通阻害の解消と、沿線開発による商業施設等の建設促進のための整備を行う。									
開発交流プラザ運営事業 (H18～ )	オープンソースソフトウェア（OSS）の研究・開発・交流のための「開発交流プラザ」を設置し、新ブランド創生と起業・雇用創出を目指す。									
事業（予定）	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="213 680 756 721">事業名</th> <th data-bbox="756 680 1463 721">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="213 721 756 837">           松江駅前周辺            商業施設環境整備         </td> <td data-bbox="756 721 1463 837">           松江駅とサティ間の歩行空間整備やモール設置により、近隣集客機能の一体的な強化を図る。            事業主体、内容等未定。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="213 837 756 1034">           松江駅前船乗り場         </td> <td data-bbox="756 837 1463 1034">           松江駅前に船乗り場を設置する。         </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	松江駅前周辺 商業施設環境整備	松江駅とサティ間の歩行空間整備やモール設置により、近隣集客機能の一体的な強化を図る。 事業主体、内容等未定。	松江駅前船乗り場	松江駅前に船乗り場を設置する。			
事業名	事業概要									
松江駅前周辺 商業施設環境整備	松江駅とサティ間の歩行空間整備やモール設置により、近隣集客機能の一体的な強化を図る。 事業主体、内容等未定。									
松江駅前船乗り場	松江駅前に船乗り場を設置する。									
地域連携と交通ネットワーク	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="213 1034 756 1075">事業名</th> <th data-bbox="756 1034 1463 1075">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="213 1075 756 1191">           (1) まち歩き促進                ・ 駅周辺の回遊性         </td> <td data-bbox="756 1075 1463 1191">           ・ 駅～サティ間の歩行者回遊性の向上。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="213 1191 756 1308">           (2) 地域内公共交通の整備                ・ バスターミナル活用         </td> <td data-bbox="756 1191 1463 1308">           ・ 駅前バスターミナルの機能充実と活用促進。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="213 1308 756 1413">           (3) 地域間公共交通ネットワーク                ・ 駅、バスターミナル         </td> <td data-bbox="756 1308 1463 1413">           ・ 交通結節点機能の充実、向上（JR、バス）。         </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	(1) まち歩き促進 ・ 駅周辺の回遊性	・ 駅～サティ間の歩行者回遊性の向上。	(2) 地域内公共交通の整備 ・ バスターミナル活用	・ 駅前バスターミナルの機能充実と活用促進。	(3) 地域間公共交通ネットワーク ・ 駅、バスターミナル	・ 交通結節点機能の充実、向上（JR、バス）。	
事業名	事業概要									
(1) まち歩き促進 ・ 駅周辺の回遊性	・ 駅～サティ間の歩行者回遊性の向上。									
(2) 地域内公共交通の整備 ・ バスターミナル活用	・ 駅前バスターミナルの機能充実と活用促進。									
(3) 地域間公共交通ネットワーク ・ 駅、バスターミナル	・ 交通結節点機能の充実、向上（JR、バス）。									